

2018年 臨放論文賞・症例賞・表紙賞のお知らせ

「臨床放射線」編集委員会では2018年（第63巻）に掲載されたすべての論文を対象に選考を行い、下記の4論文を「臨放論文賞」および「臨放症例賞」に決定いたしました。また、通常号の表紙に掲載された画像のうち、最も“印象深い画像”を提供された下記1論文を「臨放表紙賞」に決定いたしました。

臨放論文賞

[63巻8号8月号 p.885 - 895]

胆道狭窄の鑑別診断

小坂 一斗

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科

[63巻13号12月号 p.1633 - 1646]

肝腫瘍及び腫瘤におけるFDG-PET/CT所見—FDG 集積と分子病理学的背景—

尾崎 公美

福井県立病院 放射線科

臨放症例賞

[63巻5号5月号 p.545 - 552]

Hepatic sinusoidal dilatationの1例

松本 純一

金沢大学附属病院 放射線科

[63巻6号6月号 p.727 - 732]

セフトリアキソン投与による偽胆石と考えられた5例

宗友 洋平

東京慈恵会医科大学 放射線医学講座

臨放表紙賞

[63巻3号3月号 p.281- 290 (図6)]

心筋虚血診断における心筋血流PETの有用性

汲田 伸一郎

日本医科大学 放射線医学教室

受賞論文の筆頭著者には、賞状および金一封を贈呈させていただきます。

本誌編集委員会では今後もその年（巻）に掲載された論文を対象に「臨放論文賞・症例賞」、
「臨放表紙賞」の選考を行っていきます。

「臨床放射線」編集室